

## 平成24年度 筑前町社会福祉協議会事業報告書

### 総括的概要

少子化・高齢社会の進展で社会構造も変容し、総合扶助や地域活動への参加意識の希薄化が進み福祉のあり方も変化してきています。

地域に密着した福祉サービスに重点を置き、地域生活の質を高めることを目的としたサービスを、行政・区長・民生委員・児童委員・老人会・ボランティア等との連携を図りながら、地域社会に求められる社協、信頼される社協を目指して福祉事業の推進に努めてまいりました。

また、厳しい財政状況にある中、社協事業の今後のあり方についての課題を抱えながらも、効率的な事業の運営に努めてまいりました。

その他の福祉事業においても、ボランティア団体等の役割が重要視されています。ボランティア連絡協議会を母体として、活動の拡大を推進するとともに、団体等の育成・支援を行ってまいりました。

### 事項別状況

#### 1. 法人運営

##### (1) 役員会の開催

名 称	期 日	内 容
監査	平成24年 5月21日	・平成23年度監査
理事会 評議員会	平成24年 5月25日	・平成23年度事業報告の認定について ・平成23年度収支決算書、財産目録及び、 貸借対照表の認定について ・放課後児童健全育成事業の町との協議について
理事会 評議員会	平成24年 8月31日	・平成24年度赤い羽根共同募金運動について ・平成24年度敬老の日記念品贈呈について
監査	平成24年12月20日	・平成24年度前期監査
理事会 評議員会	平成25年 2月12日	・平成24年度赤い羽根共同募金報告 ・理事・監事・評議員選出規程に基づく選考委員の選任について
理事会 評議員会	平成25年 3月26日	・理事・監事・評議員の選出について ・平成24年度補正予算（案）について ・平成25年度事業計画（案）について ・平成25年度予算（案）について

(2) 役員研修

小地域福祉活動リーダー研修

9月24日(月) 大刀洗ドリームセンター

(3) 福祉部会

福祉部会(全体会) 6月5日

各部会の役員選出・事業計画

民生部会 8月21日

平成24年度赤い羽根共同募金、敬老の日記念品贈呈について

保健部会 11月20日

各事業について打ち合わせ

青少年部会 12月12日

事業報告、「平成24年度公共機関で行こう！」について

## 2. 高齢者福祉事業

(1) ふれあいいきいきサロン

70歳以上の在宅高齢者を対象に、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように地域のみんなが支えあい、共に元気で楽しく一日を過ごすことができる場所づくりを推進し、高齢者の社会参加の喜びや、健康維持ができる体力・活力を養うことを目標として行いました。

①□ 実施状況

- ・実施区 32地区
- ・会員数 965人
- ・延べ実施回数 332回
- ・延べ参加者数 6,609人

〈平成24年度区別実績と会員数〉

単位：人

区名	男性	女性	合計	ボランティア	開催回数	参加人数
大塚	5	12	19	2	10	118
弥永	7	25	33	1	8	149
依井	14	18	40	8	11	247
依井二	3	23	41	15	13	372
高田	21	22	43	0	12	232
新町	27	21	51	3	7	212
野町	0	0	0	0	0	0
原地蔵	4	9	14	1	9	141
久光	0	22	36	14	11	213
栗田	16	38	54	0	8	195
森山	6	14	25	5	7	123

当 所	2	1 2	2 4	1 0	1 1	1 5 4
上高場	5	1 3	3 4	1 6	1 2	3 2 1
大久保	5	1 2	2 1	4	7	4 1
山 隈	1	2 9	3 2	2	1 0	2 1 1
高 上	1	1 7	2 0	2	1 2	1 9 5
朝 園	3	1 6	3 8	1 9	1 2	3 1 6
下曾根田	0	0	0	0	0	0
砥 上	0	2 2	2 5	3	1 1	1 9 5
松延本村	8	1 6	2 4	0	1 0	1 7 5
松延新道	3	1 4	2 0	3	9	1 2 2
中牟田村	9	1 4	4 0	1 7	1 1	3 2 3
朝 日 東	4	1 7	2 3	2	1 2	1 8 8
朝 日 西	1 4	2 0	3 7	3	1 0	2 7 3
篠 隈	1	2 8	5 0	2 1	1 1	3 2 9
篠隈新道	5	1 4	3 4	1 5	1 2	2 9 7
東小田下	0	1 3	1 9	6	1 2	1 6 0
福 島	6	1 4	2 7	7	1 2	3 1 1
四 三 嶋	1	1 2	1 5	2	1 2	1 4 5
二	6	2 4	3 1	1	1 2	2 3 4
石 櫃	1	4	5	0	9	3 5
下 高 場	2 1	3 1	6 2	1 0	1 1	3 8 4
吹 田	3	5	1 0	2	1 1	7 3
東小田上	5	8	1 8	5	8	1 2 5
合 計	2 0 7	5 5 9	7 6 6	1 9 9	3 3 2	6,6 0 9

\*開催回数と参加人数には、合同サロンの実績を加算しています。

#### ○小学生との交流会

夏休み期間中に PTA 等の協力により 10 地区が小学生との交流会を実施しました。創作で、「新聞紙で体操棒」を作りました。

会員、小学生、PTA 含む 参加者 365 人

#### ○健康講座について

各サロンに健康講座を取り組みました。

- ・食事教室 5 地区
- ・口腔ケア教室 10 地区
- ・認知症サポート養成講座 10 地区
- ・安心・安全について 7 地区

#### ○野外活動

春や秋に花見などの野外活動を行いました。

- 4月・・・ 5地区
- 5月・・・ 7地区
- 10月・・・ 20地区
- 11月・・・ 1地区

② ふれあいいきいきサロン代表者会議

各区のサロンが円滑に継続できるように年3回実施しました。

期 日	参加者	内 容
4月17日	51人	・24年度年間計画・助成金交付
10月30日	46人	・前期活動報告（4月～9月） ・合同交流会について
3月 5日	49人	・24年度事業報告及び25年度事業計画について ・四三嶋区と原地蔵区の代表より活動報告

③ ふれあいいきいきサロン指導員研修会

- ふれあいいきいきサロンで17人の指導員が活動しています。

城山荘のリハビリ指導員を招き「高齢者向けレクリエーション」のテーマで研修会を開催しました。

- 11月19日 15人参加 ・ 12月17日 9人参加
- 1月21日 13人参加 ・ 2月18日 14人参加

- 福岡県社会福祉協議会主催の「いきいきサロンで元気高齢者セミナー」が開催され参加しました。

平成25年 2月27日（水） 福岡国際会議場 9人参加

④ ふれあいいきいきサロン合同交流会

他地区の会員との親睦と、地域の連携を深めることを目的に合同交流会を開催しました。

- 1班 12月 3日（月） めくばり館 8区 190人
- 2班 12月 6日（木） 篠隈区公民館 8区 185人
- 3班 12月10日（月） めくばり館 8区 158人
- 4班 12月13日（木） 篠隈区公民館 8区 145人

(2) ひとり暮らし高齢者のつどい

70歳以上の一人暮らしの方を対象に、閉じこもりの解消、生きがいつくり、交流を図る事を目的に開催しました。

- ・筋湯温泉「悠々亭」にいきました。
- 平成24年 9月21日 50人
- 平成24年 9月26日 42人

(3) 敬老の日記念品贈呈

敬老の日の祝いとして、白寿（99歳）と米寿（88歳）になられた方に記念品として、商品券を贈りました。

白寿 15人（10,000円） 米寿 121人（5,000円）

#### (4) 金婚祝賀会

平成24年11月28日(水) 男女共同参画センター「リブラ」において  
今年結婚50年を迎えられた新会員12組を会員みんなで祝いました。

総人数63人

### 3. 青少年福祉事業

#### (1) 小・中学生福祉施設ふれあい体験学習

この体験学習は、高齢者や障がい者との出会いと交流を通して、子どもたちに  
思いやりや、ボランティアの心を育てていくことを目的としています。

##### ①小学生福祉施設ふれあい体験学習

月 日	施設名	参加児童数	備 考
7月27日(金)	朝 倉 苑	3人	
7月30日(月)	菊 水 苑	2人	
8月 7日(火)	ほっとスペースあさくら	2人	
8月 8日(水)	菊 池 園	5人	
8月 9日(木)	城 山 荘	2人	
8月 9日(木)	第二野の花学園	6人	
8月21日(火)	朝 老 園	3人	
8月22日(水)	サンビレッジ朝日ヶ丘	4人	

##### ②中学生福祉施設体験学習

月 日	施設名	参加生徒数	備 考
8月 3日(金)	菊 池 園	6人	
8月20日(月)	菊 水 苑	7人	
8月22日(水)	朝 老 園	3人	
8月24日(金)	城 山 荘	2人	
8月24日(金)	朝 倉 苑	8人	

#### (2) 親子で防災体験にいこう！

福岡市民防災センターで災害の怖さや、災害への対応の知識を実際に体験して身  
につけ、また参加者自身が今回の体験を地域の発信役として災害対策が地域に根付  
いていくことを目的に開催しました。

平成25年3月24日(日) 参加者 親子 17人 ・ 部会等 5人

### 4. 障がい者(児)福祉事業

障がい者(児)の自立と社会参加の促進、各種行事の参加推進を行い、交流の機会  
をつくりました。

#### (1) 筑前町障がい者福祉大会

在宅障がい者が地域における社会参加の必要性を考え、障がい者同士の交流を  
深め、情報提供の機会を提供することを目的に開催しました。

- ・平成25年2月3日(日) 町民ホール  
ボランティアのつどいとの共同開催

(2) 重度障がい者遠足会

日頃一人での外出が困難な介護が必要な障がい者を対象に、外出の機会づくりと障がい者間、世代間の交流を目的に開催しました。

- ・平成24年11月27日(火)  
海の中道マリンワールド 参加者 36人

(3) 在宅介護者のつどい

在宅で介護している介護者の情報交換の場となり、同じ悩みをもつ者同士が交流し日頃の疲れをリフレッシュする事を目的に開催しました。

- ・平成24年7月25日(水) 参加者28人  
・クローバープラザ施設見学  
(福祉用具展示・生涯あんしん住宅・人権啓発展示)

そったく基金を活用(町より受託)し外出事業を行いました。

- 1回目:平成24年10月31日(水) 参加者19人
  - 2回目:平成24年11月6日(火) 参加者20人
- 場 所:久住

(4) 車椅子等の福祉機器貸し出し

年間実績 車椅子59件 電動ベッド 13件

## 5. ボランティアの育成、支援事業

(1) ボランティア連絡協議会との連携

ボランティア連絡協議会運営委員会を中心に各グループ間の交流や、お互いの活動の理解を図り、グループを超えたネットワークの形成を図りました。

年間7回 運営委員会を開催し、各グループの活動や問題点などの共有や、他機関からのボランティア要請などの情報を提供しました。

(2) 筑前町ボランティアのつどい

障がい者福祉大会と合同で「瑞宝太鼓コンサート」と題して、勤労障がい者長崎打楽団・瑞宝太鼓を迎え講演、演奏を行いました。

平成25年 2月 3日(日) めくばーる町民ホール

参加者 375人

(3) 地域活動講座

「筑前町で災害発生・・・その時要援護者は？」と題して各小学校区ごとに、聴覚障がい・視覚障がい・身体障がいの3グループでの体験型の講座を開催しました。

- 平成24年 6月17日(日) 中牟田小体育館 参加者 73人
- 平成24年 7月 1日(日) 三並小体育館 参加者 51人
- 平成24年 9月30日(日) 三輪小体育館 参加者 68人

平成24年10月28日（日）東小田小体育館 参加者 32人

(4) 要約筆記奉仕員スキルアップ講座

5月18日（木）～12月20日（木）の全10回 修了者 5人

要約筆記奉仕員基礎講習会を終了されている方のスキルアップを目的に開催しました。

(5) 手話講座

聾啞者を講師に、手話の会が通訳として手話講座を開催しました。

5月より10月までの半年間、毎週開催しました。今年度は、5人が修了証を受けられ、次の段階にチャレンジする方や筑前手話の会に加入されて活動している方がおられます。

(6) ガイドボランティア講座

5月23日（水） 「ガイド実地研修」

久留米市百年公園・石橋文化センター 参加者 13人

移動介護を行いながら植物や風景の様子、昼食時のメニューや配膳位置を伝えるコミュニケーション力を重視した学習を行いました。

## 6. 母子・父子・寡婦福祉事業

(1) ひとり親家庭の小学生のバスハイク

7月28日（土）に佐賀県武雄宇宙科学館に行きました。ユニークな展示物の見学やイベントに参加しました。参加者 事務局含め 7人

(2) 白百合会のつどい

夫と死別又は離別された当時15歳以下の子どもを扶養され25年以上経過された寡婦の方々が会員となり、苦労話をまじえながら交流を行いました。

平成25年2月28日（木） リブラ

体験談・講話・交流会（演芸） 参加者35人

## 7. 受託事業

(1) 敬老館運営管理事業

一般住民及び高齢者に、教養の習得・レクリエーション等のための場を提供することにより心身の健康増進を以って福祉の向上を目的としています。

①入館者数

	年間
会館日数	303
入館者数	15,018人

- ・午後2時30分にラジオ体操を館内利用者に呼びかけ実施しています。
- ・平成24年5月25日篠隈保育所と敬老館利用者の交流会をしました。
- ・九州電力より節電対策や省エネ生活についてのお話を聞きました。

② カラオケ、訓練器具利用状況

	カラオケ (件)		訓練器具 (人)		
	町内	町外	ハッピー ライフ	太陽灯	ホクシン ヘルサー
年 間	4 2 8	0	8 2	2	5 6 9

(2) 敬老館食堂事業

地元の野菜・米を使用し、話題のタニタ食堂のレシピを取り入れた日替わり弁当やメニュー表には、利用者の方の健康管理の参考にしていただくためカロリーや塩分量を記載しより多くの方に利用していただくよう工夫しました。

また、サロンや団体の予約を受付けて売上げの向上に努めました。

月間売上実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
売上額	366,120	397,740	410,830	392,660	377,590	408,850
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
売上額	395,740	405,360	612,150	333,900	490,270	387,210
					合 計	4,978,420

(3) 福祉配食サービス事業

食事を作ることが困難な高齢者や障がい者に対して、(昼食、夕食)の弁当を届けると共に、利用者の安否確認を行いました。

社協職員が定期的に利用者宅を訪問して給食に対する意見や状況確認などを行っています。

毎月10日前後を集金日とし利用者宅を訪問しています。

福祉課主催の調整会議などの各種会議へ参加し利用者の状況等を関係機関で検討しています。(調整会議・・・月1回 介護予防会議・・・月1回)

配食サービス実績 (配食日数 362日)

単位：食

月	月利用者	食 数	月	月利用者	食 数
4月	75人	2,139	10月	69人	2,128
5月	69人	2,070	11月	65人	1,952
6月	70人	2,071	12月	63人	1,911
7月	72人	2,179	1月	60人	1,693
8月	69人	2,083	2月	65人	1,731
9月	71人	2,035	3月	64人	1,877
			合 計		23,869

(4) 放課後児童健全育成事業 (学童保育運営)

①入所児童数

単位：人

	みわっ子SUN <sup>2</sup> クラブ		のびのびクラブ		すくすくクラブ	
	4月初め	3月終り	4月初め	3月終り	4月初め	3月終り
1年	28	24	26	18	16	16



2年	14	11	26	22	4	3
3年	13	5	18	10	5	4
4年以上	3	1	5	3	1	1
合計	58	41	75	53	26	24

②夏休みのみ受け入れ

すくすくクラブ 1人

③保護者会・役員会等の開催

各学童で行われている保護者会や、保護者役員会への参加

④指導員の育成

- ・各学童での指導員ミーティング 毎月
- ・主任ミーティング 年3回
- ・全体ミーティング 年2回
- ・研修 平成24年度放課後児童指導員研修会 12人参加

(5) コミュニケーション支援（筑前町手話・要約筆記奉仕員派遣事業）

障害のため、意思疎通を図ることに支障がある障がい者等に手話通訳者等の派遣を行いました。

利用登録者 12人 通訳登録者 10人 利用実績 46件

(6) 障害者相談支援事業

障がい者や介護者等からの各種相談に応じ必要な情報提供や助言を行いました。

① 相談業務

(利用者数) 精神 93件・知的 94件・身体 367件・その他 1件  
 男性 385人 女性 170人

延べ総数 555件

② 障害程度区分認定調査

区分 79件・居宅 27件・児童 31件

総計 137件

## 8. 相談事業

(1) 心配ごと相談

日常生活の悩みや心配ごとの相談窓口として、他の公的機関との連携を図り問題解決に努力しました。

- ・ 毎月第1、第3金曜日の午後1時30分から午後4時まで、コスモスプラザ保健館の相談室で実施しています。
- ・ 相談員 民生委員 4人 調停相談員 4人 人権相談員 7人  
 行政相談員 2人 母子相談員 1人

相談実績 43件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計	0	5	5	3	1	4	3	3	5	3	3	8	43

相談内容事項ごとの解決状況

相談内容事項	相談件数	解決内容				
		解決	再来	民生委員	他機関	その他
生 計 (生活保護申請、生活費)	1				1	
年 金	1				1	
生 業・職 業	1	1				
住 宅	2				1	1
家 族 (嫁姑問題)	8	3	2		1	2
結 婚	0					
離 婚	2				1	1
健康・衛生	3	1		1	1	
医 療	2				1	1
精神衛生	1				1	
財 産 (土地の売買、土地の 相続、境界線)	10	3	1		1	5
事 故	1				1	
心身障害者 (児) 福祉	1			1		
老人福祉	2	1			1	
苦 情 (隣人の雑音)	1					1
その他 (地域の中の取り決め、 健康、金銭問題)	7	2			3	2
合 計	43	11	3	2	14	13

(2) 相談員研修会

福岡県法律相談合同研修会

平成24年10月31日 (水) 福岡県吉塚合同庁舎

高齢者を巡る種々の法律問題「これで安心！高齢者の財産を守る法律「豆」知識

講師 福岡県弁護士会 弁護士 古賀 美穂

社協職員 1人

心配ごと相談員研修会

平成25年3月22日 (金) コスモスプラザ2階 視聴覚室

「高齢者、障がい者虐待の対応」について

福岡県社会福祉士会 永田 敬造 氏

心配ごと相談員 13人

(3) 日常生活自立支援事業 (地域福祉権利擁護事業)

認知症、知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分なため、日常生活に

困っている方に、福祉サービスの利用や日常金銭管理のお手伝いをします。  
平成24年度利用者 6人

## 9. 貸付事業

### (1) 福岡県社会福祉協議会生活福祉資金貸付事業

平成24年度貸し付け申込相談件数		30件
貸付決定	教育支援資金	2件
	福祉資金貸付	3件
	総合支援資金	2件
	緊急小口資金	3件
	転宅資金	1件
	計	11件

## 10. 共同募金事業

### ○赤い羽根共同募金運動

毎年町民の皆様から多額の募金をお寄せいただいています。その共同募金は、福岡県共同募金会に納金後、筑前町社会福祉協議会に配分金として配分されます。配分金は翌年度の事業費として、地域福祉活動の貴重な財源となっております。

#### 募 金 額

募金内訳	目 安 額	実 績 額	内 訳
戸別募金	5,125,800	4,860,986	51区
企業募金	1,505,000	1,526,199	341件
個人募金	750,000	650,724	264件
学校募金	45,000	16,797	町内小中学校
団体募金	500,000	369,680	老人クラブ その他
資材募金	282,975	276,350	バッジ(ピン) 38個 バッチ(タイタック) 3個 図書カード 220枚 クオカード 392枚
その他募金	50,000	112,883	街頭募金 どんとかがし祭り 窓口募金・利息
募金総額	8,258,775	7,813,619	

### ○歳末たすけあい募金運動

平成23年度より中止しています。

## 1 1. 広報活動の推進

社協の事業を広く町民にお知らせし、福祉事業への理解と支援をお願いするために様々な情報提供を行いました。

- (1) 町が発行する「広報ちくぜん」に毎月情報を掲載しました。
- (2) 「ちくぜん社協だより」を年4回発行し福祉事業内容の紹介や情報提供を行い啓発に努めました。
- (3) 「共同募金だより」を3月に発行し、24年度の募金実績を報告し、募金をいただいた企業、個人のお名前を掲載しました。
- (4) 赤い羽根共同募金については、チラシを作成し募金活動を開始する10月に全家庭に配布をしました。募金の使途、活動の理解とご協力をお願いしました。
- (5) 心配ごと相談や各種つどいの開催等の案内を町内放送にて適時に行い情報の提供、参加の呼びかけを行いました。
- (6) 社協だよりを朗読ボランティアに委託し、「声の社協だより」として、視覚障がい者・施設等へテープを送信し情報提供を行いました。